

令和 5 年 度

事業報告書

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 3 1 日

公益財団法人下関海洋科学アカデミー

令和5年度事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

1. 事業概要

当財団は指定管理者として下関市より下関市立しものせき水族館「海響館」の管理運営事業を受託し、地域社会への貢献に努めるとともに、自然と人との共存を実感できる観光・レクリエーション・学習施設として、「市民が誇れる水族館、やさしい水族館、感動が記憶に残る水族館」を目指した様々な活動を行いました。令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症が第2類から第5類に移行したことを受け、通常の運営に戻り入館者の獲得に努めましたが、令和4年度に仮修繕を行い運用していた館内スロープエスカレーターの本修繕を行うため、令和6年2月1日から29日まで臨時休館としたことを要因とし、令和5年度入館者数は526,404人（前年度対比104.4%、目標対比92.35%）となりました。なお、令和5年11月12日には、累計入館者数1,500万人を達成し、記念式典及び関連イベントを実施しました。海響館サポーターズクラブについては、リニューアル改修工事を見据え、9月1日より新規及び更新の受付を停止しました。臨時休館中には大屋根の煙探知機撤去及び金属パネルの固定用ビスの点検と増し締め、トラフグ水槽のデッキ交換、観覧通路の壁面補修等、様々な館内整備を実施しました。

SDGsの実践としては、海洋ゴミの回収活動や資源の節減に努めた他、普及啓発を強化し、取り組みを紹介するショートムービーの制作及び講演や海洋ゴミをテーマにしたショーの開催、「下関海響楽団」と題したCM制作及び放映等を行いました。

公益目的事業では、展示の強化として、瀬戸内海水槽のイワシ類を約3万尾から5万尾へ増強した他、3階の小さいフグ水槽を改修し、令和6年3月1日より山口県の天然記念物指定されているクサフグの集団産卵地をテーマにした新たな展示を開始しました。イベントとしては、館内での通常イベント及び体験イベントの他、令和5年7月1日から10月29日まで特別企画展「音を科学する サイエンス OTO」、ゴールデンウィーク及び夏季には「夜の水族館」を開催しました。また、「海響あーとコンテスト」やハロウィン、クリスマス、正月などの季節催事、「世界ペンギンの日特別イベント」等を開催しました。

さらに、社会教育機関としての機能を多様に果たすべく、実習の受け入れや総合学習、出前講座、講演、講義等の教育・普及啓発活動にも積極的に取り組み、2,500名以上を対象とし実施しました。

「食・資源」に関する普及啓発として、水産庁が定めた「さかなの日」に合わせたイベント及び展示の継続、オープンラボにおける食・資源に関するテーマ増強、煮魚教室の再開等に取り組みました。

長期飼育の取り組みでは、飼育年数20年以上の個体がバンドウイルカなど海獣類で10頭、ペンギン類で16羽、魚類では4種8個体が現存しております。なお、平成29年4月25日から飼育していたマンボウが令和6年2月4日に死亡しました。当該個体は、これまでの海響館の飼育記録4年2ヶ月を大きく更新する約6年9ヶ月の飼育となり、国内の水族館の飼育記録においても歴代3位となります。生物の繁殖としては、世界初となるフグの一種ロングスパインバーフィッシュの繁殖に成功し、順調に成育しております。スナメリの人工繁殖では、トレーニングによる雄個体からの精液採取に取り組みましたが採取に至りませんでした。また、マカロニペンギンについては、人工授精を試み2個の産卵を認めましたが、受精卵を得ることはできませんでした。

鯨類やウミガメ類の保護及びストランディングの調査を継続実施した結果、ストランディング・混獲として鯨類14件、ウミガメ類9件、また鯨類目撃情報として18件に対応しました。

令和5年11月15日より新たにX（旧ツイッター）の運用を開始し、公式ホームページ及びその他のSNSと連動しながら情報発信を強化しました。また、新たにテレビCM用のCFを製作して広報宣伝活動を行った他、この動画を活用してSNSのCM配信や街頭ビジョン広告を実施しました。

令和5年8月1日から31日まで、QRコードを用いたオンラインによる来館者アンケート調査を実施しました。

下関市が進める海響館のリニューアル改修工事及びカリフォルニアアシカの展示・繁殖施設の建設に向けた準備を進めました。

一般社団法人日本水族館協会の運営に協力し、魚類繁殖委員会や水族館研究会実行委員会、トレーニングセミナー実行委員会等の委員の委嘱を受けている他、イルカ人工繁殖研究会等の諸事業に積極的に参加しました。また、公益社団法人日本動物園水族館協会の種の保存に関する海獣類、ペンギン類の血統登録調査にこれまで通り協力しました。

収益事業については、ミュージアムショップにて「ちいかわグッズ」の販売開始やクレーンゲームの新たな設置、下関市が進める「すみっこぐらし」のコラボ事業への協力、また新たに開設したオンラインショップの運営等、事業の強化を図りました。

2. 事業内容

(1) 生物に関する資料の収集、輸送及び飼育に関する事業

- ① 生物収集については、自家採集、直接購入及び自家輸送を積極的に実施し、令和6年3月末時点での飼育数は526種57,388点です。四国水族館など3施設との生物交換及び無償譲受による生物収集を行った他、さかなクンよりフグ目魚類2点の寄贈を受け、展示しました。
- ② 展示魚類の繁殖では、令和5年度は8種（うちフグ目2種（他種不明3例））の繁殖に取り組みました。世界初となるロングスパインバーフィッシュの繁殖に成功し、稚魚が成育しております。
- ③ アンコウ類については、山口県内での入手及び長期飼育が困難な状況にあることから、新たな入手先として、令和5年度は青森県営浅虫水族館の協力を得て、青森県内の定置網にて漁獲されたキアンコウ8点（死着含む）を搬入しました。1ヶ月程度で死亡し展示には至りませんでした。引き続き入手及び飼育技術の獲得に努めます。
- ④ ニホンアワサンゴの群生展示を目的に、現地でポリプからプラヌラ幼生を採取しました。平成29年から飼育するニホンアワサンゴは最長で6年6ヶ月が経過しており、一部を展示水槽内で育成し、令和5年8月に3群体がプラヌラを保有していることを確認しました（その後、見えなくなる）。引き続き、ニホンアワサンゴの育成及び水槽内繁殖に取り組めます。
- ⑤ キクメイシ属やイボヤギなどのサンゴ類や各種クラゲ類など、刺胞動物の収集、飼育を推進し、展示を充実させました。
- ⑥ ペンギン類の新たな血統の確保としてキングペンギン1羽を受贈しました。ミナミイワトビペンギン、マカロニペンギンは繁殖を進めましたが成功せず、キングペンギン、ジェンツーペンギンについては改修工事のため繁殖を制限しました。マカロニペンギンは人工授精を試み2個の産卵が認められましたが、1個は破卵のため授精の有無の確認不可、もう1個は無精卵でした。フンボルトペンギンは対象個体の繁殖行動が予定通り出現しなかったこと、また国内における高病原性鳥インフルエンザの感染が発生し、ペンギン類への感染防止対策を優先せざるを得なかったことから、人工授精の実施を中止しました。マカロニペンギン、フンボルトペンギンともに採精及び精液凍結保存を実施しました。
- ⑦ 新たに青森県の水産会社より定置網で漁獲したキアンコウを入手した他、下関市内の水産会社よりトラフグを搬入するなど、展示生物の収集ネットワークを拡張しました。
- ⑧ イカ類は、館内で繁殖したコウイカの幼体を含め、収集したコウイカ、カミナリイカ、アオ

リイカ等を時期に応じて入手し、通年展示しました。

- ⑨ ユウレイクラゲについては、現地での出現が認められず採集ができなかったため、飼育及び人工授精を進められませんでした。
- ⑩ 令和2年度から取り組んでいましたイワシ類5万尾の展示を令和5年5月に達成し、その後展示数の維持に努めています。その他、小さなフグ水槽を改修し、令和6年3月1日にクサフグの新たな展示を開始しました。山口県の天然記念物指定となっているクサフグの産卵地（山口県光市）をテーマに、生体展示と併せて、クサフグが集団で海岸に乗り上げて産卵・放精するという特殊な生態を映像にて展示しました。
- ⑪ 平成29年4月25日から飼育していましたマンボウが令和6年2月4日に死亡しました。当該個体は飼育日数2,476日（約6年9ヶ月）で、それまでの海響館の飼育最長記録1,522日（約4年2ヶ月）を更新するとともに、国内においても歴代3位の飼育記録となりました。

(2) 生物の保護及び保全に関する事業

- ① 下関周辺でのウミガメの情報収集及び産卵調査の結果、漂着や混獲など9件（3種9頭）に対応しました。また、NPO法人日本ウミガメ協議会が行う漂着・混獲及び上陸・産卵に関するアンケート調査に協力しました。
- ② チリ国立サンチアゴ・メトロポリタン公園付属動物園のフンボルトペンギンプロジェクトの支援を継続しました。令和5年4月22日から5月7日まで「世界ペンギンの日」に合わせた特別展示を行い、メトロポリタン動物園の協力のもと、現地でのフンボルトペンギンを取り巻く状況やメトロポリタン動物園が行う保全活動などについて紹介しました。
- ③ 鯨類のストランディング2種14件（生存0件、死亡14件）に対応しました。そのうちスナメリは13件13頭で、全て死亡での発見事例でした。
- ④ スナメリの飼育下繁殖を主テーマとした瀬戸内海西方海域スナメリ協議会の定例会議に参加しました。
- ⑤ 周防大島沖に群生するニホンアワサングの生息域外保全の取り組みの一環として、昨年に続き周防大島町地家室園地活用推進協議会委員の委嘱を受けていますが、令和5年度は実施事項がありませんでした。

(3) 調査研究に関する事業

- ① 飼育生物の繁殖研究では、令和5年6月にロングスパインバーフィッシュの繁殖に成功し、世界で初めての繁殖事例として一般社団法人日本水族館協会主催の第4回水族館研究会にて新たな知見を発表しました。また、生態研究では、飼育下フンボルトペンギンの胃から見つかる石の役割の研究を論文発表する等、調査研究を積極的に取り組みました。
- ② 下関周辺に生息する水生生物の調査では、ヤマトシマドジョウの飼育繁殖を試みましたが繁殖の成功には至りませんでした。令和4年度に繁殖を成功した3尾が育成中です。
- ③ プロジェクターの映像を用いた手法によるバンドウイルカの認知に関する東海大学との共同研究は、研究に供していたイルカが死亡し研究継続が困難な状況となったことから、研究を中止し、これまでの成果を論文に纏める作業を行いました。
- ④ 鯨類の座礁、混獲などへの対応や鯨類に関する調査・研究では、漂着などした死亡鯨類14件（イチョウハクジラ1頭、スナメリ13頭）の情報を得て、解剖などにより得られたサンプルを所定の研究機関に送付し、ストランディングデータベースに記録しました。また、目撃情報18件（4種6件（ザトウクジラ1件1頭、スナメリ2件3頭、シャチ2件複数頭、マッ

コウクジラ1件1頭)及びバンドウイルカ属7件約82頭、種不明5件約28頭)を目撃情報データベースに記録しました。

- ⑤ 一般社団法人日本水族館協会加盟施設が設置した「イルカ人工繁殖研究会」の研究として、つくみイルカ島(大分県津久見市)に寄託しているバンドウイルカより精液を採取し、広島大学に送付しました。
- ⑥ 山口大学、日本大学、三重大学、東海大学、広島大学、大分大学などの大学、山口県水産研究センター、萩博物館などの研究機関それぞれと、令和5年度中は30件(うち令和5年度新規10件)の共同研究を進め、19件(うち令和5年度新規6件)の研究協力を行いました。
- ⑦ 研究誌に主著者として3題の論文が掲載された他、一般社団法人日本水族館協会主催の第4回水族館研究会及び第4回JAAトレーニングセミナー、板鰓類シンポジウム、魚類生態研究会、日本動物園水族館教育研究会、日本水棲生物医学研究会、日本野生動物医学会、ペンギン飼育技術研究会などに参加し、15題の口頭発表、6題のポスター発表を行いました。そのうち、第64回日本動物園水族館教育研究会室戸大会において行ったポスター発表が最優秀賞を受賞しました。
また、共同研究の共著発表として2題の口頭発表、3題のポスター発表及び11題の論文発表(卒業論文含む)、並びに研究協力の発表として3題のポスター発表がなされました。
- ⑧ 採卵が禁止されることとなったアマミホシゾラフグについては、現地での潜水調査を実施しましたが、アマミホシゾラフグの産卵床が確認できず、目的としていた「アマミホシゾラフグの産卵床(基質)内外の底質調査」のための砂の採取ができませんでした。

(4) 普及啓発に関する事業

- ① 展示及びイベントを通じて、生き物の生き様を伝えることに注力しました。その中で、改善による新たな魅力づくりと記憶に残る展示を目指し、瀬戸内海水槽でのイワシ類の展示が目標の約5万尾を達成しました。また、小さなフグ水槽を改修し、令和6年3月1日にクサフグの水槽を新たにオープンしました。展示テーマは、クサフグの産卵地として山口県指定の天然記念物となっている光市の海岸で、映像展示と併せ多数のクサフグが一斉に波打ち際に乗り上がり産卵・放精するという興味深い生態を伝える展示内容としました。
- ② 令和5年5月8日より新型コロナウイルス感染症が第2類から第5類に引き下げられたことに伴い、各種イベントを全て通常の運営に戻し、生き物の生態及び生き様などの普及啓発を行いました。しかし、高病原性鳥インフルエンザの感染拡大状況から、ペンギン類への感染予防対策として11月27日よりペンギンの体験イベント及び一部の給餌解説イベントを中止しました。また、バンドウイルカの体調不良に伴い令和4年11月23日より中止としていましたイルカタッチを12月2日に再開しました(実施回数制限あり)。
- ③ 体験イベントの受付方法を令和6年3月1日よりオンライン受付に変更しました(受付開始は2月23日から)。
- ④ 約100種を目標としたフグ目魚類の常設展示を継続し、世界随一の展示種数を維持しました。
- ⑤ 「食・資源」をテーマにした普及啓発として、オープンラボにて「食・資源」のテーマを増強した他、「さかなの日」(水産庁制定)の賛同メンバーとして、毎月3日から7日の期間に関門ダイブでの解説及び水槽へのパネル掲示にて魚食に関する普及啓発を継続しました(令和5年2月より実施)。また、煮魚教室として海響館と学ぶ「魚を食して骨を知る!」を開催しました。

- ⑥ ゴールデンウィーク及び夏季に夜の水族館を開催した他、ハロウィンやクリスマスなど季節に合わせた特別展示及びイベントを開催しました。また、水の世界にすむ生き物が生存戦略として使っている音をテーマにした特別企画展「音を科学する サイエンスOTO」を令和5年7月1日から10月29日まで開催しました。
- ⑦ 3階フグコーナーで展開している「ズームアップフグの不思議」は、テーマ「かわいい！のひ・み・つ♥」を継続しました。
- ⑧ 令和5年7月1日から8月31日まで「海響あーとコンテスト」の作品募集を行い、10月1日から「令和5年度海響あーとコンテスト作品展」を開催しました（令和6年11月30日まで予定）。
- ⑨ 国立研究開発法人水産研究・教育機構水産大学校と連携して運営する「オープンラボ」は、令和6年2月1日から29日までの臨時休館に伴い実施予定を一部変更しましたが、18テーマ450回開催し、参加者数は4,565名でした。
- ⑩ 就労体験型の飼育実習として29名（大学、専門学校生）、博物館実習として6名（大学生）、獣医実習として6名（大学生）の実習生受け入れの他、教員研修2名、業界研修2名を受け入れました。また、社会教育活動として5件の出前講座、3件のバックヤードツアー、8件の団体向け総合学習、7件の一般向け総合学習に対応しました。その他、職業講話、講演・講義として18件にも対応し、約2,500名以上を対象に水族館の活動について広く周知するとともに来館意欲の促進を図りました。さらに、4件の雑誌・書籍等への執筆を行いました。
- ⑪ 解説ボランティアは、令和5年4月1日の登録者数が34名となり、4名を新規登録しました。令和5年5月8日より通常の活動を再開し、館内解説活動、出前講座等の補助の他、特別イベントとしてサマーフェスタ2023、キッズフェスタ2024を開催しました。
- ⑫ 地域の教育資源を活用した海洋教育プログラム（2019年開始）については、「海響館と巡る“みすゝ”が見た海の世界」を実施しました。なお、本プログラムの内容を第64回日本動物園水族館教育研究会室戸大会にてポスター発表し、最優秀賞を受賞しました。
- ⑬ 公式ホームページは海響館の活動に関する最新情報を発信するツールとして活用し、年間368回の更新を行いました。また、ホームページの訪問者数（セッション数）は131万人（前年対比約135.0%）を上回り、総ページビュー数は約336万件（前年対比約107.9%）でした。SNSでは、令和5年11月15日よりX（旧ツイッター）の運用を開始し、201回の投稿を行い、令和6年3月31日時点でのフォロワー数は2,156人となりました。また、インスタグラムは年間338回の投稿を行い、令和6年3月31日時点でのフォロワー数は2.5万人となりました。更に、フェイスブックへの投稿を年間350回行うなど、SNSを活用した情報発信を積極的に行いました。

(5) 下関市の観光レクリエーション事業の振興に関する事業

- ① 近隣観光施設と提携した観光客誘致活動を行いました。
- ② 広報宣伝事業
 - i. 「下関海響楽団」と題したCMおよび動画を作成し、PRを行いました。
 - ii. テレビCM宣伝については、夏季と冬季に山口、福岡、広島放送局にCMを出稿しました。また、ラジオ宣伝については、COME ON! FMのオリジナル番組「海響館まるごと情報局」の通年放送を行いました。
 - iii. 福岡市博多駅、小倉駅、下関駅の3カ所において街頭ビジョン広告を実施しました。

- iv. 市内路線バスでの車内放送による宣伝活動を行いました。
 - v. 地域協賛広告、市内へのPR活動として、維新・海峡ウォーク、しものせき海峡まつり、海峡花火大会などへ協賛及び広告掲載し、誘致活動を行いました。
 - vii. ビジネスアカウントでのフェイスブック、インスタグラム、X（旧 Twitter）による情報発信及び広告配信を行いました。また Youtube、YDA、GDN において CM 配信を実施しました。
 - viii. 広報・報道資料として 31 件を発信し、テレビ、ラジオ、新聞など 193 件の取材を受け、海響館情報がマスコミに取り上げられました。
- ③ 観光資源の開発及び観光事業関係団体等との連携
- i. モアしものせき委員会(海峡メッセ・海響館・唐戸市場・カモンワーク・はい！からっと横丁)によるインターネット広告や雑誌への掲出を行い、全施設との連携割引・値引きチケット「超得チケット」を夏季限定で販売しました。また、はい！からっと横丁との連携による観覧車との「バリューチケット」、美祢市及び長門市との連携による秋芳洞及び金子みすゞ記念館との「トライアングルチケット」並びに開館以来提携している海峡ゆめタワーとの「ダブルチケット」の販売も継続して行いました。
 - ii. 山口県観光スポーツ文化政策課との連携により「令和5年度観光客満足度調査」を行いました。
 - iii. 2023 しものせき観光キャンペーンに協力しました。
 - iv. 下関の特色ある水産物であるフグ・ウニ・に関する下関ブランドを含む物産商品をミュージアムショップにおいても積極的に陳列、販売を行いました。また、下関くじら食文化を守る会の会員として加盟継続しました。

(6)下関市立しものせき水族館の事業に関連する収益事業

- ① ミュージアムショップを運営し、新商品の販売や、「ちいかわグッズ」の販売開始やクレーンゲームの新たな設置、ぬいぐるみくじの実施の他、下関市が進める「すみっこぐらし」のコラボ事業への協力としてグッズの販売を行いました。また、新たに開設したオンラインショップの運営を行いました。
- ② レストランの運営は引き続き業務委託により実施しました。
- ③ 館内での記念写真撮影及び販売を業務委託により実施してきましたが、委託相手方からの申し入れに応じ、令和6年1月31日付で業務委託契約を解除しました。
- ④ 自動販売機等事業を継続しました。
- ⑤ 2階休憩コーナーにて、「真珠取り出し体験イベント」を引き続き業務委託により実施しました。

(7)その他

- ① 令和6年2月1日から29日までの臨時休館中に以下の工事及び整備等を実施しました（特筆すべきものを記載）。

《下関市直行工事》

 - ・スロープエスカレーターの本修繕
 - ・大屋根天井部の煙探知機撤去及び金属パネル固定用ビスの点検、増し締め
（令和5年度に煙探知機の脱落、一部のビスの脱落及び緩みを確認したため）

- ・ペンギン村空冷式チラー整備工事
- ・電話交換機更新工事
- ・トラフグ水槽メンテナンスデッキ改修工事
- ・亜南極水槽排水ルート変更工事

《財団発注業務》

- ・アクアシアター大屋根部分への防鳥剣山設置業務（ハト排除対策）
 - ・観覧通路壁面ボード各所修繕業務
 - ・3階ガラス窓への遮光フィルム貼り付け業務
 - ・3階小さなフグ（No.6、7）水槽の改修
 - ・2階休憩コーナーのキックガード撤去
 - ・2階休憩コーナーの亚克力ベンチ2台の撤去
- ② 令和元年10月より詰まりの不具合が認められていたペンギン村亜南極陸上排水について、下関市直行工事として改修工事を実施しました。
 - ③ 唐戸港の白灯台及び赤灯台横から16回の花火の打上げがあり、その都度、花火の破片（燃えかす）のイルカプールなどへの落下を防ぐ時間外業務及び屋上屋根の損傷を調べる業務に対応しました。
 - ④ 下関市のPR活動として、すみっこぐらしのキャラクター「トカゲ」のぬいぐるみ設置やコラボキャンペーン、とかげフェアの開催に協力しました。
 - ⑤ 下関市内にて開催された令和5年山口県博物館協会・日本博物館協会中国支部共催研修会に協力しました。
 - ⑥ 下関市が進める「あるかぽーと・唐戸エリアマスタープラン」に立川専務理事がデザイン会議の委員として参画しました。
 - ⑦ セイコーエプソン株式会社が社会支援活動として平成29年より行っている「ゆめ水族園」への協力を継続しました（全国の特別支援学校や病院等で水族館を訪問できない子供を対象とし、プロジェクターで水生生物の映像を投影するもの）。
 - ⑧ 立川専務理事がInternational Marine Animal Trainers' Association（IMATA）の機関誌（サウンディングス）の地域レポーターを引き続き務めました。
 - ⑨ コンビニチケットの販売を終了しました。

令和5年度 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	50,682,624	52,491,380	△ 1,808,756
普通預金	295,615,784	219,195,008	76,420,776
郵便振替専用口座	1,500	1,100	400
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
売掛金	3,556,986	3,289,407	267,579
未収金	43,335,035	76,864,547	△ 33,529,512
たな卸資産	954,416	1,036,396	△ 81,980
前払金	13,852	0	13,852
前払費用	0	4,312	△ 4,312
立替金	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	444,160,197	402,882,150	41,278,047
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	49,000,000	49,000,000	0
基本財産引当預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	149,000,000	149,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	50,725,805	54,443,375	△ 3,717,570
役員退職慰労引当資産	1,638,000	17,992,000	△ 16,354,000
特定資産合計	52,363,805	72,435,375	△ 20,071,570
(3) その他固定資産			
什器備品	33,528,312	33,528,312	0
減価償却累計額	△ 33,077,312	△ 32,626,312	△ 451,000
電話加入権	1,512,000	1,512,000	0
その他固定資産合計	1,963,000	2,414,000	△ 451,000
固定資産合計	203,326,805	223,849,375	△ 20,522,570
資産合計	647,487,002	626,731,525	20,755,477
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	16,600,267	21,584,764	△ 4,984,497
未払金	150,495,793	120,621,224	29,874,569
未払法人税等	3,925,400	4,762,100	△ 836,700
未払消費税等	8,973,069	8,529,125	443,944
預り金	3,544,253	3,578,788	△ 34,535
仮受金	13,924,690	15,884,540	△ 1,959,850
賞与引当金	15,744,664	15,511,973	232,691
流動負債合計	213,208,136	190,472,514	22,735,622
2. 固定負債			
退職給付引当金	50,725,805	54,443,375	△ 3,717,570
役員退職慰労引当金	1,638,000	17,992,000	△ 16,354,000
固定負債合計	52,363,805	72,435,375	△ 20,071,570
負債合計	265,571,941	262,907,889	2,664,052
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
2. 一般正味財産	381,915,061	363,823,636	18,091,425
(うち基本財産への充当額)	(149,000,000)	(149,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	381,915,061	363,823,636	18,091,425
負債及び正味財産合計	647,487,002	626,731,525	20,755,477

令和5年度 貸借対照表内訳表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金	13,236,813	37,305,116	140,695		50,682,624
普通預金	88,694,767	200,823,909	6,097,108		295,615,784
郵便振替専用口座	1,500	0	0		1,500
定期預金	0	50,000,000	0		50,000,000
売掛金	0	3,556,986	0		3,556,986
未収金	20,115,865	786,620	22,432,550		43,335,035
たな卸資産	0	954,416	0		954,416
前払金	13,852	0	0		13,852
前払費用	0	0	0		0
立替金	0	0	0		0
仮払金	0	0	0		0
流動資産合計	122,062,797	293,427,047	28,670,353	0	444,160,197
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	49,000,000	0	0		49,000,000
基本財産引当預金	100,000,000	0	0		100,000,000
基本財産合計	149,000,000	0	0	0	149,000,000
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	44,604,419	0	6,121,386		50,725,805
役員退職慰労引当資産	1,146,600	163,800	327,600		1,638,000
特定資産合計	45,751,019	163,800	6,448,986	0	52,363,805
(3) その他固定資産					
什器備品	0	31,273,312	2,255,000		33,528,312
減価償却累計額	0	△ 31,273,312	△ 1,804,000		△ 33,077,312
電話加入権	226,800	151,200	1,134,000		1,512,000
その他固定資産合計	226,800	151,200	1,585,000	0	1,963,000
固定資産合計	194,977,819	315,000	8,033,986	0	203,326,805
資産合計	317,040,616	293,742,047	36,704,339	0	647,487,002
II 負債の部					
1. 流動負債					
買掛金	0	16,600,267	0		16,600,267
未払金	91,584,572	37,634,286	21,276,935		150,495,793
未払法人税等	0	3,925,400	0		3,925,400
未払消費税等	0	3,181,089	5,791,980		8,973,069
預り金	3,533,140	5,411	5,702		3,544,253
仮受金	13,924,690	0	0		13,924,690
賞与引当金	13,020,395	677,533	2,046,736		15,744,664
流動負債合計	122,062,797	62,023,986	29,121,353	0	213,208,136
2. 固定負債					
退職給付引当金	44,604,419	0	6,121,386		50,725,805
役員退職慰労引当金	1,146,600	163,800	327,600		1,638,000
固定負債合計	45,751,019	163,800	6,448,986	0	52,363,805
負債合計	167,813,816	62,187,786	35,570,339	0	265,571,941
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産	0	0	0		0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
2. 一般正味財産	149,226,800	231,554,261	1,134,000		381,915,061
(うち基本財産への充当額)	(149,000,000)	(0)	(0)		(149,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		(0)
正味財産合計	149,226,800	231,554,261	1,134,000	0	381,915,061
負債及び正味財産合計	317,040,616	293,742,047	36,704,339	0	647,487,002

令和5年度 貸借対照表(公益目的事業会計)

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	13,236,813	8,908,854	4,327,959
普通預金	88,694,767	37,422,426	51,272,341
郵便振替専用口座	1,500	1,100	400
定期預金	0	0	0
売掛金	0	0	0
未収金	20,115,865	56,168,502	△ 36,052,637
たな卸資産	0	0	0
前払金	13,852	0	13,852
前払費用	0	4,096	△ 4,096
立替金	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	122,062,797	102,504,978	19,557,819
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	49,000,000	49,000,000	0
基本財産引当預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	149,000,000	149,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	44,604,419	47,365,736	△ 2,761,317
役員退職慰労引当資産	1,146,600	10,795,200	△ 9,648,600
特定資産合計	45,751,019	58,160,936	△ 12,409,917
(3) その他固定資産			
什器備品	0	0	0
減価償却累計額	0	0	0
電話加入権	226,800	226,800	0
その他固定資産合計	226,800	226,800	0
固定資産合計	194,977,819	207,387,736	△ 12,409,917
資産合計	317,040,616	309,892,714	7,147,902
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	0	0	0
未払金	91,584,572	70,242,063	21,342,509
未払法人税等	0	0	0
未払消費税等	0	0	0
預り金	3,533,140	3,569,062	△ 35,922
仮受金	13,924,690	15,884,540	△ 1,959,850
賞与引当金	13,020,395	12,809,313	211,082
流動負債合計	122,062,797	102,504,978	19,557,819
2. 固定負債			
退職給付引当金	44,604,419	47,365,736	△ 2,761,317
役員退職慰労引当金	1,146,600	10,795,200	△ 9,648,600
固定負債合計	45,751,019	58,160,936	△ 12,409,917
負債合計	167,813,816	160,665,914	7,147,902
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	149,226,800	149,226,800	0
(うち基本財産への充当額)	(149,000,000)	(149,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	149,226,800	149,226,800	0
負債及び正味財産合計	317,040,616	309,892,714	7,147,902

令和5年度 貸借対照表(収益事業等会計)

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	37,305,116	43,446,563	△ 6,141,447
普通預金	200,823,909	181,589,823	19,234,086
郵便振替専用口座	0	0	0
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
売掛金	3,556,986	3,289,407	267,579
未収金	786,620	1,233,822	△ 447,202
たな卸資産	954,416	1,036,396	△ 81,980
前払金	0	0	0
前払費用	0	0	0
立替金	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	293,427,047	280,596,011	12,831,036
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	0	0	0
基本財産引当預金	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	0	0
役員退職慰労引当資産	163,800	2,698,800	△ 2,535,000
特定資産合計	163,800	2,698,800	△ 2,535,000
(3) その他固定資産			
什器備品	31,273,312	31,273,312	0
減価償却累計額	△ 31,273,312	△ 31,273,312	0
電話加入権	151,200	151,200	0
その他固定資産合計	151,200	151,200	0
固定資産合計	315,000	2,850,000	△ 2,535,000
資産合計	293,742,047	283,446,011	10,296,036
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	16,600,267	21,584,764	△ 4,984,497
未払金	37,634,286	37,186,473	447,813
未払法人税等	3,925,400	4,762,100	△ 836,700
未払消費税等	3,181,089	3,238,940	△ 57,851
預り金	5,411	5,411	0
仮受金	0	0	0
賞与引当金	677,533	506,687	170,846
流動負債合計	62,023,986	67,284,375	△ 5,260,389
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
役員退職慰労引当金	163,800	2,698,800	△ 2,535,000
固定負債合計	163,800	2,698,800	△ 2,535,000
負債合計	62,187,786	69,983,175	△ 7,795,389
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	231,554,261	213,462,836	18,091,425
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	231,554,261	213,462,836	18,091,425
負債及び正味財産合計	293,742,047	283,446,011	10,296,036

令和5年度 貸借対照表(法人会計)

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	140,695	135,963	4,732
普通預金	6,097,108	182,759	5,914,349
郵便振替専用口座	0	0	0
定期預金	0	0	0
売掛金	0	0	0
未収金	22,432,550	19,462,223	2,970,327
たな卸資産	0	0	0
前払金	0	0	0
前払費用	0	216	△ 216
立替金	0	0	0
仮払金	0	0	0
流動資産合計	28,670,353	19,781,161	8,889,192
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	0	0	0
基本財産引当預金	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	6,121,386	7,077,639	△ 956,253
役員退職慰労引当資産	327,600	4,498,000	△ 4,170,400
特定資産合計	6,448,986	11,575,639	△ 5,126,653
(3) その他固定資産			
什器備品	2,255,000	2,255,000	0
減価償却累計額	△ 1,804,000	△ 1,353,000	△ 451,000
電話加入権	1,134,000	1,134,000	0
その他固定資産合計	1,585,000	2,036,000	△ 451,000
固定資産合計	8,033,986	13,611,639	△ 5,577,653
資産合計	36,704,339	33,392,800	3,311,539
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	0	0	0
未払金	21,276,935	13,192,688	8,084,247
未払法人税等	0	0	0
未払消費税等	5,791,980	5,290,185	501,795
預り金	5,702	4,315	1,387
仮受金	0	0	0
賞与引当金	2,046,736	2,195,973	△ 149,237
流動負債合計	29,121,353	20,683,161	8,438,192
2. 固定負債			
退職給付引当金	6,121,386	7,077,639	△ 956,253
役員退職慰労引当金	327,600	4,498,000	△ 4,170,400
固定負債合計	6,448,986	11,575,639	△ 5,126,653
負債合計	35,570,339	32,258,800	3,311,539
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	1,134,000	1,134,000	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,134,000	1,134,000	0
負債及び正味財産合計	36,704,339	33,392,800	3,311,539

令和5年度 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,005	2,000	5
② 受取会費			
賛助会員受取会費	11,040,650	20,749,350	△ 9,708,700
③ 事業収益			
管理受託事業収益	914,994,420	875,288,500	39,705,920
館内販売事業収益	264,772,514	217,821,521	46,950,993
レストラン事業収益	1,650,000	1,785,000	△ 135,000
写真販売事業収益	523,013	549,683	△ 26,670
自動販売機等事業収益	31,733,503	19,464,471	12,269,032
真珠取出体験事業収益	4,035,075	3,512,627	522,448
④ 受取補助金等			0
受取国庫補助金	0	0	0
⑤ 雑収益			
受取利息	1,502	1,500	2
雑収益	8,951,774	4,754,493	4,197,281
経常収益計	1,237,704,456	1,143,929,145	93,775,311
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	8,657,548	9,768,000	△ 1,110,452
給料	113,740,637	110,621,762	3,118,875
職員手当	72,214,064	72,288,410	△ 74,346
退職給付費用	6,031,359	3,558,653	2,472,706
役員退職慰労金	491,400	845,000	△ 353,600
福利厚生費	31,414,421	30,035,443	1,378,978
臨時職員賃金	20,032,223	17,857,846	2,174,377
会議費	4,536	40,234	△ 35,698
旅費交通費	2,036,102	2,276,900	△ 240,798
通信運搬費	1,027,743	969,291	58,452
減価償却費	0	1,353,834	△ 1,353,834
消耗什器備品費	14,145,417	4,516,303	9,629,114
消耗品費	27,916,068	30,431,882	△ 2,515,814
水族購入費	7,099,759	3,093,145	4,006,614
展示資料購入費	9,130	0	9,130
飼料購入費	25,608,180	26,264,896	△ 656,716
原材料費	401,407	234,274	167,133
修繕費	21,545,483	23,836,789	△ 2,291,306
印刷製本費	1,589,500	317,735	1,271,765
燃料費	1,115,661	1,157,998	△ 42,337
光熱水料費	261,657,515	274,876,487	△ 13,218,972
賃借料	15,978,642	14,367,334	1,611,308
保険料	458,610	601,890	△ 143,280
諸謝金	0	0	0
手数料	3,397,345	2,881,951	515,394
広報宣伝費	0	0	0
租税公課	8,034,152	6,467,772	1,566,380
支払負担金	5,482,300	242,500	5,239,800
委託費	225,546,536	207,708,142	17,838,394
設備改装費	7,144,500	3,850,000	3,294,500
期首商品棚卸高	1,036,396	339,211	697,185
館内販売仕入費	186,707,483	143,528,345	43,179,138
期末商品棚卸高	△ 954,416	△ 1,036,396	81,980
雑費	182,650	168,176	14,474

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
② 管理費			
役員報酬	3,132,187	3,436,200	△ 304,013
給料	16,193,153	14,919,231	1,273,922
職員手当	11,258,501	11,019,479	239,022
退職給付費用	355,971	1,275,198	△ 919,227
役員退職慰労金	54,600	0	54,600
福利厚生費	4,772,279	4,364,481	407,798
臨時職員賃金	2,525,014	3,420,193	△ 895,179
会議費	261,774	299,464	△ 37,690
旅費交通費	1,441,800	1,698,627	△ 256,827
交際費	0	20,000	△ 20,000
通信運搬費	1,634,692	1,718,031	△ 83,339
減価償却費	451,000	451,000	0
消耗什器備品費	1,266,100	1,135,530	130,570
消耗品費	2,552,233	2,858,477	△ 306,244
原材料費	3,841	4,481	△ 640
修繕費	541,585	299,062	242,523
印刷製本費	296,769	406,780	△ 110,011
燃料費	93,327	114,044	△ 20,717
光熱水料費	13,635,152	14,294,374	△ 659,222
賃借料	3,991,458	6,229,129	△ 2,237,671
保険料	623,670	548,920	74,750
諸謝金	0	63,600	△ 63,600
手数料	6,335,262	6,065,134	270,128
広報宣伝費	31,846,900	20,814,434	11,032,466
租税公課	23,564,117	23,907,653	△ 343,536
支払負担金	1,318,400	1,360,135	△ 41,735
委託費	17,775,495	15,565,495	2,210,000
設備改装費	0	0	0
雑費	10,000	299	9,701
経常費用計	1,215,687,631	1,129,753,258	85,934,373
評価損益等調整前当期経常増減額	22,016,825	14,175,887	7,840,938
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	22,016,825	14,175,887	7,840,938
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益			
什器備品売却益	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0
② 固定資産受贈益			
投資有価証券受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産売却損			
什器備品売却損	0	0	0
電話加入権売却損	0	0	0
② 固定資産減損損失			
投資有価証券減損損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	22,016,825	14,175,887	7,840,938
法人税、住民税及び事業税	3,925,400	4,762,100	△ 836,700
当期一般正味財産増減額	18,091,425	9,413,787	8,677,638
一般正味財産期首残高	363,823,636	354,409,849	9,413,787
一般正味財産期末残高	381,915,061	363,823,636	18,091,425
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	381,915,061	363,823,636	18,091,425

令和5年度 正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	水族館事業	売店等事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	2,005	0	0		2,005
② 受取会費					
賛助会員受取会費	11,040,650	0	0		11,040,650
③ 事業収益					
管理受託事業収益	791,119,310	0	123,875,110		914,994,420
館内販売事業収益	0	264,772,514	0		264,772,514
レストラン事業収益	0	1,650,000	0		1,650,000
写真販売事業収益	0	523,013	0		523,013
自動販売機等事業収益	0	31,733,503	0		31,733,503
真珠取出体験事業収益	0	4,035,075	0		4,035,075
④ 受取補助金等					
受取国庫補助金	0	0	0		0
⑤ 雑収益					
受取利息	0	1,502	0		1,502
雑収益	5,613,205	3,278,399	60,170		8,951,774
経常収益計	807,775,170	305,994,006	123,935,280	0	1,237,704,456
(2) 経常費用					
① 事業費					
役員報酬	7,008,354	1,649,194			8,657,548
給料	106,463,537	7,277,100			113,740,637
職員手当	67,750,600	4,463,464			72,214,064
退職給付費用	6,031,359	0			6,031,359
役員退職慰労金	491,400	0			491,400
福利厚生費	28,993,394	2,421,027			31,414,421
臨時職員賃金	12,933,916	7,098,307			20,032,223
会議費	0	4,536			4,536
旅費交通費	2,036,102	0			2,036,102
通信運搬費	907,372	120,371			1,027,743
減価償却費	0	0			0
消耗什器備品費	14,145,417	0			14,145,417
消耗品費	25,724,285	2,191,783			27,916,068
水族購入費	7,099,759	0			7,099,759
展示資料購入費	9,130	0			9,130
飼料購入費	25,608,180	0			25,608,180
原材料費	401,407	0			401,407
修繕費	21,439,883	105,600			21,545,483
印刷製本費	1,589,500	0			1,589,500
燃料費	1,115,661	0			1,115,661
光熱水料費	258,073,817	3,583,698			261,657,515
賃借料	4,205,363	11,773,279			15,978,642
保険料	458,610	0			458,610
諸謝金	0	0			0
手数料	1,154,155	2,243,190			3,397,345
広報宣伝費	0	0			0
租税公課	0	8,034,152			8,034,152
支払負担金	240,000	5,242,300			5,482,300
委託費	217,584,523	7,962,013			225,546,536
設備改装費	7,144,500	0			7,144,500
期首商品棚卸高	0	1,036,396			1,036,396
館内販売仕入費	0	186,707,483			186,707,483
期末商品棚卸高	0	△ 954,416			△ 954,416
雑費	164,946	17,704			182,650

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	水族館事業	売店等事業			
② 管理費					
役員報酬			3,132,187		3,132,187
給料			16,193,153		16,193,153
職員手当			11,258,501		11,258,501
退職給付費用			355,971		355,971
役員退職慰労金			54,600		54,600
福利厚生費			4,772,279		4,772,279
臨時職員賃金			2,525,014		2,525,014
会議費			261,774		261,774
旅費交通費			1,441,800		1,441,800
交際費			0		0
通信運搬費			1,634,692		1,634,692
減価償却費			451,000		451,000
消耗什器備品費			1,266,100		1,266,100
消耗品費			2,552,233		2,552,233
原材料費			3,841		3,841
修繕費			541,585		541,585
印刷製本費			296,769		296,769
燃料費			93,327		93,327
光熱水料費			13,635,152		13,635,152
賃借料			3,991,458		3,991,458
保険料			623,670		623,670
諸謝金			0		0
手数料			6,335,262		6,335,262
広報宣伝費			31,846,900		31,846,900
租税公課			23,564,117		23,564,117
支払負担金			1,318,400		1,318,400
委託費			17,775,495		17,775,495
設備改装費			0		0
雑費			10,000		10,000
経常費用計	818,775,170	250,977,181	145,935,280	0	1,215,687,631
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 11,000,000	55,016,825	△ 22,000,000	0	22,016,825
評価損益等計	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 11,000,000	55,016,825	△ 22,000,000	0	22,016,825
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
① 固定資産売却益					
什器備品売却益	0	0	0		0
電話加入権売却益	0	0	0		0
② 固定資産受贈益					
投資有価証券受贈益	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
① 固定資産売却損					
什器備品売却損	0	0	0		0
電話加入権売却損	0	0	0		0
② 固定資産減損損失					
投資有価証券減損損失	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	11,000,000	△ 33,000,000	22,000,000		0
税引前当期一般正味財産増減額	0	22,016,825	0	0	22,016,825
法人税、住民税及び事業税	0	3,925,400	0		3,925,400
当期一般正味財産増減額	0	18,091,425	0	0	18,091,425
一般正味財産期首残高	149,226,800	213,462,836	1,134,000		363,823,636
一般正味財産期末残高	149,226,800	231,554,261	1,134,000	0	381,915,061
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	149,226,800	231,554,261	1,134,000	0	381,915,061

令和5年度 正味財産増減計算書(公益目的事業会計)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	予 算 額				決 算 額	予算残額	前年度決算額	増 減
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計 (a)	(b)	(a) - (b)	(c)	(b) - (c)
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 基本財産運用益								
基本財産受取利息	2,000			2,000	2,005	△ 5	2,000	5
② 受取会費								
賛助会員受取会費	20,000,000			20,000,000	11,040,650	8,959,350	20,749,350	△ 9,708,700
③ 事業収益								
管理受託事業収益	798,589,492	8,218,450		806,807,942	791,119,310	15,688,632	757,014,194	34,105,116
④ 雑収益								
受取利息	0			0	0	0	0	0
雑収益	4,871,000			4,871,000	5,613,205	△ 742,205	1,124,613	4,488,592
経常収益計	823,462,492	8,218,450	0	831,680,942	807,775,170	23,905,772	778,890,157	28,885,013
(2) 経常費用								
① 事業費								
役員報酬	7,980,000		△ 971,646	7,008,354	7,008,354	0	7,980,000	△ 971,646
給料	107,386,400		△ 922,863	106,463,537	106,463,537	0	105,123,362	1,340,175
職員手当	74,916,379		△ 6,876,861	68,039,518	67,750,600	288,918	68,678,343	△ 927,743
退職給付費用	7,551,720			7,551,720	6,031,359	1,520,361	3,558,653	2,472,706
役員退職慰労金	834,600			834,600	491,400	343,200	0	491,400
福利厚生費	34,071,040		△ 5,034,528	29,036,512	28,993,394	43,118	28,136,872	856,522
臨時職員賃金	27,011,625		△ 13,241,303	13,770,322	12,933,916	836,406	12,493,868	440,048
会議費	0			0	0	0	0	0
旅費交通費	3,546,000			3,546,000	2,036,102	1,509,898	2,276,900	△ 240,798
通信運搬費	1,207,270			1,207,270	907,372	299,898	822,492	84,880
消耗什器備品費	10,503,000		3,735,246	14,238,246	14,145,417	92,829	4,476,923	9,668,494
消耗品費	26,096,050		196,513	26,292,563	25,724,285	568,278	28,301,050	△ 2,576,765
水族購入費	7,076,000		23,759	7,099,759	7,099,759	0	3,093,145	4,006,614
展示資料購入費	30,000			30,000	9,130	20,870	0	9,130
飼料購入費	29,546,000			29,546,000	25,608,180	3,937,820	26,264,896	△ 656,716
原材料費	648,300			648,300	401,407	246,893	234,274	167,133
修繕費	20,128,650		1,346,257	21,474,907	21,439,883	35,024	23,542,649	△ 2,102,766
印刷製本費	4,504,000		△ 1,729,564	2,774,436	1,589,500	1,184,936	189,035	1,400,465
燃料費	1,175,050			1,175,050	1,115,661	59,389	1,157,998	△ 42,337
光熱水料費	230,271,450	8,218,450	19,583,917	258,073,817	258,073,817	0	270,972,043	△ 12,898,226
賃借料	4,658,850			4,658,850	4,205,363	453,487	3,976,651	228,712
保険料	863,000			863,000	458,610	404,390	601,890	△ 143,280
諸謝金	0			0	0	0	0	0
手数料	1,452,000			1,452,000	1,154,155	297,845	1,300,262	△ 146,107
広報宣伝費	0			0	0	0	0	0
租税公課	0			0	0	0	0	0
支払負担金	0		240,000	240,000	240,000	0	120,000	120,000
委託費	216,881,950		4,487,135	221,369,085	217,584,523	3,784,562	196,738,851	20,845,672
設備改装費	8,175,000		△ 1,001,008	7,173,992	7,144,500	29,492	3,850,000	3,294,500
雑費	0		164,946	164,946	164,946	0	0	164,946
経常費用計	826,514,334	8,218,450	0	834,732,784	818,775,170	15,957,614	793,890,157	24,885,013
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,051,842	0	0	△ 3,051,842	△ 11,000,000	7,948,158	△ 15,000,000	4,000,000
評価損益等計	0			0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,051,842	0	0	△ 3,051,842	△ 11,000,000	7,948,158	△ 15,000,000	4,000,000
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
① 固定資産売却益								
什器備品売却益	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0			0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益								
投資有価証券受贈益	0			0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
① 固定資産売却損								
什器備品売却損	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0			0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失								
投資有価証券減損損失	0			0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	3,051,842			3,051,842	11,000,000	△ 7,948,158	15,000,000	△ 4,000,000
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0			0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	150,512,000			150,512,000	149,226,800	1,285,200	149,226,800	0
一般正味財産期末残高	150,512,000	0	0	150,512,000	149,226,800	1,285,200	149,226,800	0
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	150,512,000	0	0	150,512,000	149,226,800	1,285,200	149,226,800	0

令和5年度 正味財産増減計算書(収益事業等会計)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	予 算 額				決 算 額	予算残額	前年度決算額	増 減
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計 (a)	(b)	(a) - (b)	(c)	(b) - (c)
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 事業収益								
館内販売事業収益	262,276,000			262,276,000	264,772,514	△ 2,496,514	217,821,521	46,950,993
レストラン事業収益	1,800,000			1,800,000	1,650,000	150,000	1,785,000	△ 135,000
写真販売事業収益	1,749,000			1,749,000	523,013	1,225,987	549,683	△ 26,670
自動販売機等事業収益	17,642,000	5,893,131		23,535,131	31,733,503	△ 8,198,372	19,464,471	12,269,032
真珠取出体験事業収益	3,235,000			3,235,000	4,035,075	△ 800,075	3,512,627	522,448
② 雑収益								
受取利息	1,500			1,500	1,502	△ 2	1,500	2
雑収益	3,296,000			3,296,000	3,278,399	17,601	3,614,735	△ 336,336
経常収益計	289,999,500	5,893,131	0	295,892,631	305,994,006	△ 10,101,375	246,749,537	59,244,469
(2) 経常費用								
① 事業費								
役員報酬	1,788,000		△ 138,806	1,649,194	1,649,194	0	1,788,000	△ 138,806
給料	3,955,000		3,322,100	7,277,100	7,277,100	0	5,498,400	1,778,700
職員手当	5,528,800		△ 1,065,336	4,463,464	4,463,464	0	3,610,067	853,397
退職給付費用	112,500		△ 112,500	0	0	0	0	0
役員退職慰労金	208,650		△ 208,650	0	0	0	845,000	△ 845,000
福利厚生費	3,387,000		△ 965,973	2,421,027	2,421,027	0	1,898,571	522,456
臨時職員賃金	5,462,000		1,636,307	7,098,307	7,098,307	0	5,363,978	1,734,329
会議費	240,000		△ 235,464	4,536	4,536	0	40,234	△ 35,698
旅費交通費	227,000		△ 227,000	0	0	0	0	0
通信運搬費	250,000		△ 129,629	120,371	120,371	0	146,799	△ 26,428
減価償却費	0			0	0	0	1,353,834	△ 1,353,834
消耗什器備品費	506,000		△ 506,000	0	0	0	39,380	△ 39,380
消耗品費	5,561,000		△ 3,369,217	2,191,783	2,191,783	0	2,130,832	60,951
原材料費	0			0	0	0	0	0
修繕費	408,000		△ 302,400	105,600	105,600	0	294,140	△ 188,540
印刷製本費	172,000		△ 172,000	0	0	0	128,700	△ 128,700
燃料費	0			0	0	0	0	0
光熱水料費	5,402,000		△ 1,818,302	3,583,698	3,583,698	0	3,904,444	△ 320,746
賃借料	12,804,000		△ 1,030,721	11,773,279	11,773,279	0	10,390,683	1,382,596
保険料	0			0	0	0	0	0
諸謝金	0			0	0	0	0	0
手数料	1,512,000		731,190	2,243,190	2,243,190	0	1,581,689	661,501
広報宣伝費	0			0	0	0	0	0
租税公課	6,793,500		1,240,652	8,034,152	8,034,152	0	6,467,772	1,566,380
支払負担金	5,981,000		△ 738,700	5,242,300	5,242,300	0	122,500	5,119,800
委託費	17,853,000		△ 9,890,987	7,962,013	7,962,013	0	10,969,291	△ 3,007,278
設備改装費	0			0	0	0	0	0
期首商品棚卸高	2,230,493		△ 1,194,097	1,036,396	1,036,396	0	339,211	697,185
館内販売仕入費	168,799,000	5,893,131	12,015,352	186,707,483	186,707,483	0	143,528,345	43,179,138
期末商品棚卸高	△ 2,230,493		1,276,077	△ 954,416	△ 954,416	0	△ 1,036,396	81,980
雑費	100,000		△ 82,296	17,704	17,704	0	168,176	△ 150,472
経常費用計	247,050,450	5,893,131	△ 1,966,400	250,977,181	250,977,181	0	199,573,650	51,403,531
評価損益等調整前当期経常増減額	42,949,050	0	1,966,400	44,915,450	55,016,825	△ 10,101,375	47,175,887	7,840,938
評価損益等計	0			0	0	0	0	0
当期経常増減額	42,949,050	0	1,966,400	44,915,450	55,016,825	△ 10,101,375	47,175,887	7,840,938
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
① 固定資産売却益								
什器備品売却益	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0			0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益								
投資有価証券受贈益	0			0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
① 固定資産売却損								
什器備品売却損	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0			0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失								
投資有価証券減損損失	0			0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	△ 39,056,050			△ 39,056,050	△ 33,000,000	△ 6,056,050	△ 33,000,000	0
税引前当期一般正味財産増減額	3,893,000	0	1,966,400	5,859,400	22,016,825	△ 16,157,425	14,175,887	7,840,938
法人税、住民税及び事業税	1,959,000		1,966,400	3,925,400	3,925,400	0	4,762,100	△ 836,700
当期一般正味財産増減額	1,934,000	0	0	1,934,000	18,091,425	△ 16,157,425	9,413,787	8,677,638
一般正味財産期首残高	202,182,940			202,182,940	213,462,836	△ 11,279,896	204,049,049	9,413,787
一般正味財産期末残高	204,116,940	0	0	204,116,940	231,554,261	△ 27,437,321	213,462,836	18,091,425
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高				0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	204,116,940	0	0	204,116,940	231,554,261	△ 27,437,321	213,462,836	18,091,425

令和5年度 正味財産増減計算書(法人会計)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	予 算 額				決 算 額	予算残額	前年度決算額	増 減
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	計 (a)	(b)	(a) - (b)	(c)	(b) - (c)
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 事業収益								
管理受託事業収益	124,111,508	432,550		124,544,058	123,875,110	668,948	118,274,306	5,600,804
② 受取補助金等								
受取国庫補助金	0			0	0	0	0	0
③ 雑収益								
受取利息	0			0	0	0	0	0
雑収益	0			0	60,170	△ 60,170	15,145	45,025
経常収益計	124,111,508	432,550	0	124,544,058	123,935,280	608,778	118,289,451	5,645,829
(2) 経常費用								
① 管理費								
役員報酬	3,747,000		△ 611,813	3,135,187	3,132,187	3,000	3,436,200	△ 304,013
給料	14,643,600		1,549,553	16,193,153	16,193,153	0	14,919,231	1,273,922
職員手当	12,269,821		△ 571,516	11,698,305	11,258,501	439,804	11,019,479	239,022
退職給付費用	1,029,780			1,029,780	355,971	673,809	1,275,198	△ 919,227
役員退職慰労金	347,750			347,750	54,600	293,150	0	54,600
福利厚生費	4,968,960			4,968,960	4,772,279	196,681	4,364,481	407,798
臨時職員賃金	2,346,375		178,639	2,525,014	2,525,014	0	3,420,193	△ 895,179
会議費	487,000			487,000	261,774	225,226	299,464	△ 37,690
旅費交通費	4,691,000			4,691,000	1,441,800	3,249,200	1,698,627	△ 256,827
交際費	100,000			100,000	0	100,000	20,000	△ 20,000
通信運搬費	2,146,730			2,146,730	1,634,692	512,038	1,718,031	△ 83,339
減価償却費	451,000			451,000	451,000	0	451,000	0
消耗什器備品費	860,000		549,320	1,409,320	1,266,100	143,220	1,135,530	130,570
消耗品費	5,002,950		△ 2,098,873	2,904,077	2,552,233	351,844	2,858,477	△ 306,244
原材料費	8,700			8,700	3,841	4,859	4,481	△ 640
修繕費	1,016,350			1,016,350	541,585	474,765	299,062	242,523
印刷製本費	802,000			802,000	296,769	505,231	406,780	△ 110,011
燃料費	310,950			310,950	93,327	217,623	114,044	△ 20,717
光熱水料費	12,119,550	432,550	1,083,052	13,635,152	13,635,152	0	14,294,374	△ 659,222
賃借料	5,193,150		△ 806,612	4,386,538	3,991,458	395,080	6,229,129	△ 2,237,671
保険料	608,000		22,540	630,540	623,670	6,870	548,920	74,750
諸謝金	16,000			16,000	0	16,000	63,600	△ 63,600
手数料	6,491,000		△ 22,540	6,468,460	6,335,262	133,198	6,065,134	270,128
広報宣伝費	32,145,150			32,145,150	31,846,900	298,250	20,814,434	11,032,466
租税公課	27,697,200			27,697,200	23,564,117	4,133,083	23,907,653	△ 343,536
支払負担金	1,702,000			1,702,000	1,318,400	383,600	1,360,135	△ 41,735
委託費	18,663,700		728,250	19,391,950	17,775,495	1,616,455	15,565,495	2,210,000
設備改装費	150,000			150,000	0	150,000	0	0
雑費	100,000			100,000	10,000	90,000	299	9,701
経常費用計	160,115,716	432,550	0	160,548,266	145,935,280	14,612,986	136,289,451	9,645,829
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 36,004,208	0	0	△ 36,004,208	△ 22,000,000	△ 14,004,208	△ 18,000,000	△ 4,000,000
評価損益等計	0			0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 36,004,208	0	0	△ 36,004,208	△ 22,000,000	△ 14,004,208	△ 18,000,000	△ 4,000,000
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
① 固定資産売却益								
什器備品売却益	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0			0	0	0	0	0
② 固定資産受贈益								
投資有価証券受贈益	0			0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
① 固定資産売却損								
什器備品売却損	0			0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0			0	0	0	0	0
② 固定資産減損損失								
投資有価証券減損損失	0			0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	36,004,208			36,004,208	22,000,000	14,004,208	18,000,000	4,000,000
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0			0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	0			0	1,134,000	△ 1,134,000	1,134,000	0
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	1,134,000	△ 1,134,000	1,134,000	0
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	1,134,000	△ 1,134,000	1,134,000	0